

NPO法人ありんこに
関する詳しい情報は
公式ホームページ
arinnko.sakura.ne.jp
にて公開中！！

ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部
編集責任者 一戸 由佳
住所 青森県弘前市大字富栄
字笹崎80-1
電話 0172-96-2774
Fax 0172-55-9591

第10回全国児童発達支援協議会施設管理者等研修会に参加して

今回は、記念すべき第10回目の全国施設管理者等研修会が、いつもの横浜から場所を移して千代田区にあるイノホールカンファレンスセンターで行われました。

東京の都心にはほとんど縁がないため、会場までは1時間も迷ってたどり着きましたが、淑徳大学の教授である柏女(かしわめ)先生の記念講演では、障害のあるなしに関わらず、子どもたちの発達に関わる施策は「子ども・子育て」に関する施策の中で実施していくことが望ましいこと。その上で、障害児に固有の支援サービスも、障害福祉サービスではなく、「子ども・子育て」支援サービスの中で充実させていくことが重要だと述べられました。

CDSジャパン(全国児童発達支援協議会)の理念は、全ての子どもの発達を保障するものであり、その中には障害のある子、貧困や、虐待の中にある子ども、外国人労働者で日本語に困り感のある子どもなども含まれます。そして、この、貧困や虐待、外国籍などの子どもたちの支援が首都圏を中心に拡大し、課題も多くなっているとのことでした。

弘前の放課後等デイサービスでは、ようやく障害特性に合わせた支援の在り方の検討や、医療的ケアの必要な子どもたちの支援をどうするかというような状態なのに、中央では、支援の必要なすべての子どもたちを受け入れて、その子なりの発達を促す方向に向いていることが衝撃でした。障害というのは、子どもたちが育つための邪魔になるもの、本人の病気や身体機能の不具合だけでなく、取り巻く環境も含めたものなのだと痛感しました。

2日目は直接支援に関わる職員の養成と研修についての分科会に参加しました。障害児の支援に関わったことのない人材を、どのように育てていくのか、そのヒントを3人のパネリストから学びました。それぞれの方の実践の説明はとても具体的で、ぜひ持ち帰って参考にし、取り入れたいと思う点が多数ありました。

慌ただしい2日間でしたが、全国多くの施設設置者や管理者と名刺を交換し、今後も連携して事業運営をしていくことを確認することができました。

やよあかの職員たちもぜひ全国レベルの研修に参加して、自己研鑽を積む機会を積極的につくってあげなければと強く感じた研修会でした。

理事長のつぶやき

卒業を前に思うこと

2年前、学校に行って資格を取ろうと思ったことが、今は懐かしく思い出される。

看護学校は、資格試験も終わり、3月2日に行われる卒業式と祝賀会の準備と練習に追われている。

何十年ぶりかで卒業証書を受け取る。親として参列する卒業式は何度も経験したが、自分のは、おそらく人生最後のほう。

思えば高校も大学も、当事者である自分の卒業式は、人生で何回目とか、これで最後、などと考えることなく通過してきたような気がする。この年齢だから、「ああ、これが人生最後の卒業式だ。」などと感じるのだ。

学校は卒業するが、免許を得て、准看護師として仕事をやるこれからの毎日が新たな学びとなる。

そして、看護学校に通ったことで繋がった、新たな縁も最大限に活用し、障害者福祉と医療とを繋ぐ役割を持つ人間として働きたい。

今回全国研修で、信州大学医学部の亀井先生は、自らを「繋ぎ手」と話されていた。私も、あれこれ自分で頑張るだけでなく、地域の多彩な人材を繋ぎ、仲間に巻き込み、連携の形を地域で構築していくような、人と人をつなぐ役割を担っていきたい。

夢は実現しなければ意味がないかもしれない。けれど、大きな声で夢を語れば、必ず実現できる。

これまで同様、声高に夢を語り、物事を一つずつ前に進めて、実現させていきたい。

まずは3月2日。コケずに登壇し、人生最後の卒業証書を無事に受け取りたい。

2019年のゴールデンウィーク



2019年のゴールデンウィークは、全国的には10連休となるところも出てきそうです。こんなに長い連休は、なかなかありません。これは2019年1度だけのものであり、事業所としてはいろいろと悩みましたが、やよいのあかりでは、4月28日(日)から5月5日(日)までの8日を休業日とすることにしました。6日(月)は、振替休日ですが、やよいのあかりは営業日といたします。

私たちNPO法人ありんこは、設立の当初から、お盆、年末年始の休業日を設けています。それは、第一に、家族や親せきが集まるときには、ぜひ利用者のお子さんたちも家族の一員として一緒に過ごしてほしいという思いからです。今は働き方や、家族の在り方も多様化していますが、多様化しているからこそ、そのような古い時代の家族の在り方をして欲しいと願う事業所があってもよいのではないかと、頑なに(意固地に)思う理事長です。ぜひご理解を頂きたいと思います。

おわび

「ありんこだより」号数の誤りを訂正いたします。1月分、2月分の号数に誤りがございました。

3月分は第24号となります。2月分は第23号、1月分は第22号です。

この様な誤りが今後起きないように、発行前の確認の徹底と再発防止に取り組んでまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



ゴールデンウィークは職員も長期の休みになります。家族サービス、自己研鑽など、有意義に過ごし、休み明け、元気に出勤してほしいです。

